

ワケ カタチには理由がある(38)

Shape follows
Function & Taste

～ブリストル・ボーファイター戦闘機 (Beaufighter)



[前後して開発されたボーフォート雷撃機と。主翼が共通の設計になっていることがわかる↓]



本機は、ブリストル社がボーフォート雷撃機と同時期に開発した戦闘雷撃機です。マルタ島の攻防戦など地中海等において、枢軸国の輸送船攻撃に使用されました。ボーフォート爆撃機と主翼を共通にして開発されただけあって、やはり戦闘機としては大型の機体です。ボーフォートの中翼を改め、低翼としたためか、エンジンナセルが主翼の上方に張り出すように移動しています。そのため、水平尾翼に当たるプロペラ後流が好ましくない影響を与えたのでしょう、水平尾翼の先端を斜め上に持ち上げ、バンザイさせてV字型にしています。この水平尾翼、本来ならあまりカッコよいものではありませんが不思議と良い味を出しています。埃っぽい飛行場をタキシングしている本機のカラー写真が残っていますが、ミドルストーン/ダークアースの茶色系の迷彩が、その風景にとっても似合ってます。



【模型について】

英国のエアフィックス(Airfix)製 1/72 のインジェクションキットです。ハセガワからも良作が出ていますが、本国の老舗のメーカーだけあってうまく同機をデッサンしています。但し、おろし金のような消炎排気管はハセガワのメタルパーツを使いました。(中川裕幸 2021年8月、改定2025年7月)